

畜産統計調査
ブロイラー調査票

(令和6年2月1日現在)



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

【職員記入欄】 (この項目は農林水産省の職員が記入します。)

	調査年	都道府県	管理番号	市区町村	整理番号	抽出階層	4	6	5	1
基本指標番号	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

<< 記入に当たっては、以下のことに注意してください >>

- 記入は、黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。
- で囲まれた記入欄は集計項目ですので、必ず記入してください。記入見本を参考に、数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

- で囲まれた記入欄は補助欄ですので、必ずしも記入の必要はありませんが、飼養実態などを調査票に正しく御記入いただくために活用してください。
- 調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。
- ～ 調査や調査票の記入の仕方に関する問合せは、

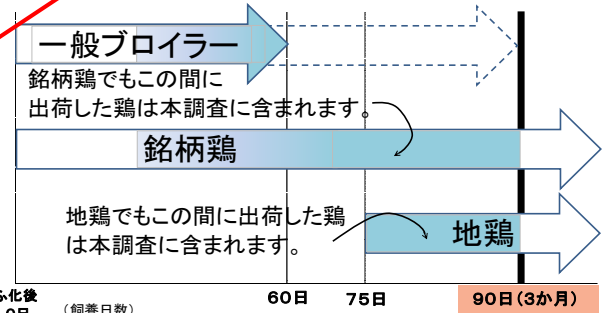
裏面の「連絡先」までお願いします。～

法人番号 (法人番号を確認いただき、記入してください。なお、会社等法人経営以外は記入不要です。)

法人番号記入欄

調査票に御記入いただく鶏の範囲

ふ化後3か月未満の間に肉用として出荷する鶏であれば、地鶏や銘柄鶏も含まれます(下図参照)。



1 出荷羽数

令和6年2月1日現在で、過去1年間に出荷した羽数を百羽単位で記入してください。

出荷羽数 (1)	:	:	:	:	:	:	:	:	:	0	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

出荷羽数のうち、地鶏及び銘柄鶏の羽数を百羽単位で記入してください。

地鶏・銘柄鶏 (2)	:	:	:	:	:	:	:	:	:	0	0
------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2 飼養羽数

令和6年2月1日現在で飼っている羽数を百羽単位で記入してください。

飼養羽数 (3)	:	:	:	:	:	:	:	:	:	0	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

飼養羽数のうち、地鶏及び銘柄鶏の羽数を百羽単位で記入してください。

地鶏・銘柄鶏 (4)	:	:	:	:	:	:	:	:	:	0	0
------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2月1日現在で「オールアウト」中の場合は、今後飼養する予定の羽数(「オールイン」する予定の羽数を含めて)を記入してください。

銘柄鶏: 一般社団法人日本食鳥協会の定義により、出荷時に「銘柄鶏」の表示がされる鶏

地鶏: 特定JAS規格の認定を受けた鶏(ふ化後75日以後に出荷)

記入のポイント

出荷羽数(1)、飼養羽数(3) 最初から肉用目的で飼養している鶏(採卵鶏の産卵鶏は含まない)であれば、「肉用種」「卵用種」の種類を問いません。

出荷羽数(1) 令和5年2月2日～令和6年2月1日までの1年間に出荷した羽数をいいます。

◎ 調査に御協力いただき、大変ありがとうございました。調査事項はここまでですが、お手数でなければ裏面の【記事欄】にも御記入願います。



【記事欄】

差支えなければ、出荷羽数及び飼養羽数の増減理由等について御記入願います。

SAMPLE



【連絡先】

